

2019-2020 年度
国際ロータリー第 2660 地区

地区委員会

活動計画書



目次

ビジョン策定委員会	1
地区研修委員会	2
クラブ奉仕部門	
クラブ奉仕・拡大増強委員会	3
広報・情報・公共イメージ向上委員会.....	4
職業奉仕部門	
職業奉仕委員会.....	5
社会奉仕部門	
社会奉仕委員会.....	8
青少年部門	
学友委員会	9
RYLA 委員会	10
ローターアクト委員会	12
インターアクト委員会	14
青少年交換委員会.....	16
国際奉仕部門	
国際奉仕委員会.....	18
ロータリー財団部門	
地区財団監査委員会	19
ロータリー財団委員会	19
米山奨学部門	
米山奨学委員会.....	20
危機管理委員会	21
地区財務委員会	23
地区規定審議委員会	24

ビジョン策定委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	立野 純三	大阪	委員	山本 博史	大阪南
副委員	片山 勉	大阪東	委員	四宮 孝郎	大阪西南
アドバイザー	高島 凱夫	大阪中之島	委員	簡 仁一	茨木
			委員	吉川 秀隆	大阪
			委員	高谷 晋介	大阪西南
			委員	吉田 政雄	茨木
			幹事	樋口 信治	大阪

活動方針

クラブが存続発展するため、クラブの在り方を規定した「Club Vision」を創造するよう、クラブ戦略計画委員会の活動を支援すると共に、「Club Vision」の実現に向けて地区委員会が支援できるよう地区の在り方を検討する。

活動計画

1. クラブ戦略計画委員会の活動状況を調査し、「Club Vision」策定に向けた支援を行う。
2. 地区委員会の在り方を検討し、地区委員会が「Club Vision」実現に向けたサポートを行えるようにする。
3. 国際ロータリーの方針が、今後のクラブの在り方にどのように影響するのかを検討し、クラブの存続発展に寄与するように対処方法を検討する。

地区研修委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ
リーダー	岡部 泰鑑	大阪城南
サブリーダー	山本 博史	大阪南
サブリーダー	片山 勉	大阪東
委員	塩谷 眞治	大阪東
委員	田中 研一	大阪城東
委員	簡 仁一	茨木

活動方針

当委員会は昨年同様地区委員会のスリム化の趣旨に則り、委員会の人数を最小限にし、会議も不定期にしました。

活動計画

活動は、まず各セミナーの出席と正副委員長会議等、地区行事(IM フレッシュロータリアン親睦交流会)やロータリーデーの開催の企画はもとより、四宮ガバナーが必要とされる要請に、その都度委員会を開き、関係する地区委員会と連携の上、速やかに企画実施すると共に、簡ガバナーエレクトが国際協議会より戻られたら早々に RI 会長エレクトのテーマを、地区チーム研修セミナー、PETS、地区研修協議会にどう盛り込むかの考察に邁進していく予定です。

クラブ奉仕・拡大増強委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	藤井 眞澄	大阪南	委員	川田 貴亮	大阪南
副委員長	安部 吉宏	大阪西	委員	岡田 修一	大阪平野
副委員長	高橋 司	大阪東	委員	新庄 幸一	枚方
副委員長	金子 勝信	東大阪中央	委員	柳川 義行	吹田
			委員	錢高 丈善	大阪
			委員	堀内 伸也	八尾東
			委員	松本 吉正	大阪北
			委員	浜田 篤介	高槻東
			委員	石橋 英司	東大阪
			委員	藤間好太郎	大阪水都

活動方針

2019-20年度のマーク・マローニーR I 会長は、「ロータリーは世界をつなぐ」のテーマのもと、年次目標として「①人々が手を取り合うのを促す」を掲げられ、会員維持、増強に力を注ぐよう方針を出されています。

また、昨年策定された地区ビジョンでは、各クラブの基盤強化を図り2021-22年度には会員数4000名を達成する目標が掲げられています。

これらを受けて2019-20年度の四宮ガバナーは「Stand by you～あなたと共に～」の地区スローガンのもとに、多様な会員の入会促進、退会防止に注力することにより会員基盤の強化を図る目標を掲げられています。

会員増強活動は、単に入会の勧誘をする活動だけでは成果が限定的であり、「魅力あるクラブづくり」「積極的な広報活動による認知度の向上」「全員参加による体系的な増強活動と退会防止」などの活動がうまくかみ合って実りのある活動となるものです。

当委員会では、会員増強についてこのような考えに基づき各クラブの活動を支援すべく、セミナーの開催、情報提供、ツールの提供などを進めていきたい。

活動計画

- ① 2019-20 年度のための地区会員増強セミナーの開催（5月25日（土） 大阪Y M C A会館）
アンケートなどで得られた情報や会員状況データをもとに現状の問題を抽出し、他地区も含めた特徴的な活動をしているクラブの事例などを交えて研修を行うとともに、年度の取り組みを議論していただき会員増強について理解を深めていただく。
- ② 会員増強に関する卓話
各クラブの依頼に基づき会員増強に関する卓話を行い、増強活動を支援する。
- ③クラブ運営の活性化検討
各クラブのクラブ運営状況、活性化のための取り組み状況などを調査しクラブ運営の活性化について情報提供する。
- ④ 会員増強についての調査、検討
増強活動について地区内外の事例を調査し、効果的な活動、ツールなどを検討しクラブに情報提供する。

公共イメージ向上委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	樋口信治	大阪	委員	後藤謙治	大阪南
副委員長	新倉雄二	大阪	委員	沢田武司	池田くれは
副委員長	岸本美智子	大阪そねざき	委員	下出 一	大阪アーバン
副委員長	井本万尋	大阪中之島	委員	田島 暢	大阪平野
委員	青木かおる	大阪みおつくし	委員	田村マリア	大阪南
委員	安積 覚	大阪西	委員	橋本憲治	高槻
委員	市村優次	東大阪	委員	濱中早苗	門真
委員	小山田光正	大阪エコーシティ	委員	藤木玄三	大阪東
委員	加藤眞一	茨木	委員	湯木尚二	大阪

活動方針

地区内クラブが「ロータリーのビジョン」を具現化するため、ロータリーの「公共イメージ向上」に資する活動を行って貰えるように、「ロータリアンひとり一人が広報マン」を意識し、クラブから国際ロータリーまでの情報発信及び情報共有を図る一助となる。

活動計画

- ① 国際ロータリーが開発しているクラブ会員情報・奉仕活動を一元管理する Web システム、中でも My ROTARY・クラブセントラル・Rotary Showcase への情報入力を各クラブが行えるようにするために必要で継続的なサポートを行う。
- ② ロータリーの奉仕活動を社会一般及び他のロータリアンに広め、クラブ活性化に資する「公共イメージ向上セミナー」の企画と実施（10月12日開催）。
- ③ ロータリーの公共イメージ向上に繋がられる IM ロータリーデーの広報活動の実施
- ④ 他のロータリークラブの奉仕活動の参考となるよう、地区ホームページにロータリークラブの奉仕活動を一つでも多く掲載し、当該活動を実施するロータリークラブの活性化に寄与する。
- ⑤ ガバナー補佐と連携・協力して一つでも多くのロータリークラブが「ロータリー賞」を受賞する事が出来るようサポートを行う。
- ⑥ 公共イメージ向上に関するクラブ例会の卓話講師を養成し派遣する。

職業奉仕委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	山崎修一	大阪鶴見	委員	上甲悌二	大阪南
副委員長	西辻豪人	大阪東南	委員	深井喜久	大阪北
副委員長	澤田宗久	大阪船場	委員	川上和之	くずは
副委員長	福山信也	大阪城東	委員	小谷逸朗	八尾
委員	木下正二郎	大阪北梅田	委員	高田利美	大阪フレンド
委員	寺田幸司	大阪西	委員	安松谷博之	大阪城北
委員	高橋秀一郎	大阪	委員	白石純一	高槻
			委員	岡田 耕治	東大阪東

活動方針

- 1 各クラブ職業奉仕委員長に「職業奉仕」に関する理解を深めていただく支援
 - ・ロータリーにおける「職業奉仕」の考え方の歴史、変遷、変化について
 - ・日本及び2660地区における「職業奉仕」の考え方について
- 2 各クラブ職業奉仕委員長が実践すべき卓話、フォーラムその他の活動支援
(クラブ職業奉仕委員長自身が卓話にチャレンジしていただく支援をしたい)

活動計画

- 1 『職業奉仕 卓話モデル』作成
卓話や各種活動で使用された資料や情報をわかりやすく整理し、ホームページに掲載する。
- 2 『職業奉仕活動 実践の手引き』作成
職場体験、職場見学、出前授業その他の活動に、職業奉仕の根幹となる理念がしっかりと織り込まれ、それらが円滑に進むよう、事例集を組み込んだ手引書を作成し、ホームページに掲載する。
- 3 ホームページ掲載資料の告知
上記1、2等、ホームページに掲載する資料は、有効に閲覧、活用していただくために、クラブ職業奉仕委員長会議にて発表するとともに、各クラブの事務局等を通じてその存在を告知する。
- 4 クラブ個別支援
クラブ職業奉仕委員長会議を通じて、各クラブの活動計画を収集し、活動支援の必要なクラブに対しては、個別にその活動を支援する。

社会奉仕委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	佐田 幸夫	大阪エバーシティ	委員	矢倉 昌子	吹田西
副委員長	町 博昭	新大阪	委員	高木 大介	高槻東
副委員長	森垣 佳子	大阪城北	委員	塩山 知之	大阪北
副委員長	石田 佳弘	高槻	委員	平山 直樹	吹田
副委員長	奥山 裕治	池田くれは	委員	植村 友宏	交野
委員	佐野 正剛	枚方	委員	徳山 善雄	大阪川`-サイト`
委員	須川 拡胤	摂津	委員	箕村 保	大阪天満橋
			委員	青田 朝代	大東中央

活動方針

- 地区内各クラブが行う社会奉仕活動の活性化をサポート
 - ・活動事例の共有、クラブが取り上げると良いと思われる地区内の傾向、情報提供
 - ・ローター`-財団委員会と連携し、地区補助金の活用支援
 - ・国際奉仕委員会と連携し、クラブ委員長会議、補助金管理会議を合同実施し、情報提供
- 献血活動の支援及び情報提供
 - ・ローター`-アクト委員会、ローター`-ファミリーと連携し献血活動を支援
 - ・当該活動情報を各クラブに紹介し、献血活動への支援呼びかけを行う
- その他の事業について
 - ・大阪府、大阪市、各種団体との連携、会議へ参画し、情報提供に努める

活動計画

- ・クラブ社会奉仕・国際奉仕委員長会議の実施（2019年7月27日）
- ・献血活動への協力（2019年7月21日・2020年2月16日の年2回実施）
- ・地区研修セミナー（2020年2月15日）
- ・補助金管理・国際奉仕・社会奉仕合同会議（2020年2月29日）
- ・地区研修・協議会（2020年4月18日）
- ・薬物乱用防止活動（大阪府健康福祉部と協力し、薬物乱用防止活動の情報提供）
- ・豊かな環境づくり大阪府民会議（会議へ参画し各クラブへの情報提供）
- ・大阪環境ネットワーク（会議へ参画し各クラブへの情報提供）

学友委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	山本博之	大阪東	委員	磯田郁子	大阪東淀ちややまち
副委員長	丸尾照二	大阪御堂筋本町	委員	斎藤清貴	大阪ユニバーサルシティ
副委員長	吉崎広江	東大阪東	委員	君岡真兵	大阪西南

活動方針

当地区学友会は他地区に先駆けて2017年3月にRIより認証を受け、5月に認証伝達式を行い正式に発足しました。ロータリーの年度では足掛け4年目を迎えますが、実質は2年余りが経過したばかりの新しい組織です。しかし2年も経過しているとも言えると思います。

そろそろ助走の段階から離陸の時期に移行しなければなりません。

今期は新たな役員の下、よりダイナミックに行動する学友会になるように指導していきます。

まずは、認知度の向上と会員の拡充が優先課題です。青少年奉仕の各プログラム出身メンバーのネットワークを活かし、会員の拡充に努める一方、誰もが入会したくなるような魅力的な活動を行う会にしていくことを目指します。

活動計画

【活動計画】、

- ・2019年11月と2020年5月の総会の実施
- ・青少年奉仕各プログラム体験者を学友会に勧誘する
- ・既にロータリアンになっている学友に特別会員としての入会を勧誘する
- ・学友会としての新たな活動を模索する

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	尾崎 孝	大阪アーバン	委員	梅崎 道夫	大阪城南
副委員長	今井 卓哉	池田くれは	委員	殿村 昌弘	茨木
副委員長	田中 明男	豊中千里	委員	小林 大介	大阪平野
副委員長	金谷 和浩	大阪フレンド	委員	粟村 卓家	大阪西
			委員	友田 昭	八尾
			委員	渡辺 紀生	大阪西南
			委員	田原 さおり	東大阪東
			委員	岡橋 克純	大阪
			委員	神藤 佳浩	大阪南

活動方針

- ・RYLA セミナーの円滑な実施
- ・RYLA セミナーの周知
- ・TeamRYLA の充実

活動計画

- ・秋の RYLA セミナー（ホストクラブ 大阪南 RC、11月2日～4日、サントリートレーニングセンター）
- ・春の RYLA セミナー（ホストクラブ 大阪城南 RC、5月2日～4日、大阪府青少年海洋センター）
（春の RYLA セミナー時に、上級 RYLA（仮称）を併設して実施）
- ・RYLA セミナー募集に関する DVD（スライドショー）を作成し各クラブに配布
- ・研修会等を通じ TeamRYLA メンバーのスキルアップ及び人員の増員を図ります。

ローターアクト委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	菅本 泰年	新大阪	委員	島ノ内 英久	大阪東
副委員長	山中 政彦	大阪西	委員	清川 要治	大阪北
副委員長	向井 弘	寝屋川	委員	仲西 良浩	大阪天満橋
副委員長	佃 啓史	守口	委員	伊藤 勝彦	大阪南
副委員長	樋口 晃	大阪西南	委員	稲富 修	大阪城北
副委員長	浦 収	箕面	委員	橋本 昌也	池田
			委員	西原 芳博	大阪難波
			委員	松木 俊明	東大阪東
			委員	児林 秀一	八尾

活動方針

青少年のリーダーシップを育成するため

- ・地区 R A C メンバーの主体性を尊重しつつ、活動を支援、協力
- ・地区 R A C 事業の発展と協力
- ・ R C（特に未提唱 R C）に対する R A C 活動への啓発
（新 R A C 設立のための道程の提示）

活動計画

- ・地区 R A C 行事（地区献血、地区海外研修、地区年次大会、リーダーシップフォーラム等）の協力
- ・地区行事以外の事業の協力（全国統一アクトの日、四地区合同情報交換会、世界 R A C デー等）
- ・毎月の地区 R A 委員及び地区 R A C 役員との合同委員会の実施
- ・地区役員主催の毎月会長会の協力
- ・新 R A C 設立に向けた支援

ローターアクト委員会（地区ローターアクト役員）

2019-2020 年度 国際ロータリー第 2660 地区ローターアクト 地区ターゲット —District Target—

「彩」

国際ロータリー第 2660 地区ローターアクトでは、2013-2014 年度より中長期的な地区の発展を考え、活動の規模・内容を活性化してきた。近年、当地区で直面している課題は、中心的に活動してきた経験値のあるローターアクターが卒業し、次の世代（ローターアクト歴が浅い世代）に移行していることである。

今後当地区がより一層発展していくためには、もっともっと各クラブ単位で活性化していく必要があると考える。

そのため、上記のターゲットを掲げ、各クラブがそれぞれの強みを考え、彩り豊かな地区にするために会員一人一人が主体的に活動を行うことで、各クラブの発展につなげる。地区ターゲットを「彩」とする。

地区運営は各クラブの発展・活動の質の向上に重点を置く。地区の必要性は各クラブの発展の場のためであると認識し、地区は各クラブのサポートという位置づけである。

また、前年度から地区広報委員会を設置し、ローターアクトの魅力をロータリアンや一般市民の皆様への発信を継続して行い、各クラブの発展を支える。

そして、ローターアクトの活動にロータリアンをはじめとするロータリーファミリーに参加してもらい、ローターアクトの魅力を感じてもらおう。

当地区は、日本でもトップクラスの会員数を誇り、異業種の会員が多く集まる地区であり、個性豊かな会員が多い。私たちが全国でリード地区となれるような取り組みを行なっていく。

上記のターゲットのもと、各クラブが主体的に活動を行い、会員一人一人がローターアクト活動を充実する運営・支援を行なっていく。

役職	氏名	所属 RAC	役職	氏名	所属 RAC
代表	上村 優太	守口	西ゾーン代理	斉藤 涼夏	大阪梅田
地区幹事	中山 和樹	大阪南	東ゾーン代理	坂口 雄哉	大阪東
地区副幹事 (西ゾーン)	伊串 裕紀	大阪北	地区会計	宮原久美子	大阪西南
地区副幹事 (東ゾーン)	柳澤 大輔	枚方	広報委員長	重留 里咲	大阪中央
			代表ノミニー	北山 慎基	大阪天満橋

インターアクト委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	西浦 誠二	大阪天王寺	委員	中島 崇	大阪天王寺
副委員長	元古 隆司	守口イブニング	委員	大槻 恭介	八尾
副委員長	小阪 大輔	高槻	委員	西村 栄一郎	大阪
副委員長	森田 武雄	大東	委員	松下 浩章	高槻
委員	片山 一步	大阪帝塚山	委員	中崎 諭	大東
委員	川瀬 康平	大阪	委員	木下 仁湊	大阪南
委員	高原 誠一郎	池田くれは	委員	藤本 淳司	大阪中之島

活動方針

当地区にある高等学校、中学校に対してインターアクトの活動の意義を広く認知と理解してもらえるよう努め、インターアクトの提唱校と提唱クラブを増やし一人でも多くの生徒に入会、参加して頂きインターアクトクラブの素晴らしさを広め奉仕と国際理解及び親善を推進し健全な青少年の活動と育成を支援していきます。

(1)インターアクターのリーダーシップ

建設的な指導力を養成し、自己の完成を図るためにも、各事業の企画立案と実施に各校生徒の 自発的、主体的な参加を促します。前年度の方針を引継ぎ、また変革しつつロータリアンと各校顧問との合同会議にインターアクターに参加をする機会を与え積極的な意見を述べていただきます。

(2)青少年奉仕部門との連携強化

青少年活動委員会、ローターアクト、青少年交換委員会とは、ワークショップや地区献血などを通じ連携を図り、他の委員会の事業への参加を通じて他人への思いやり、他人の力になる心 構えや喜びを感じられる機会を実践していきます。

(3)現在インターアクトクラブのある 10 中学校・高等学校、10 提唱ロータリークラブとの情報交換や連携強化、さらに全国インターアクト研究会との情報交換や参加を促進します。

(4)新クラブ創立、さらなる増加を目指し、提唱クラブの有無を問わず全ロータリアンに理解を深めていただき、参加を図るよう努めます。

(5)地区学友委員会と協力し、ロータリーの活動や奉仕をサポートします。

活動計画

- ・海外研修:海外インターアクターとの交流を図る中で国際理解と親善を深め国際的視野を持つリーダーの育成に寄与します。今年は8月2日より5日間、第3350地区タイ バンコク訪問します。現地のインターアクターと共に奉仕活動として施設の訪問や交流会を行います。ホスト:高槻中学校・高等学校 IAC(提唱クラブ:高槻 RC)
- ・海外研修受け入れ:本年度8月9日より第3450地区香港からの海外研修を受け入れます。
日本文化に接してもらい双方のインターアクター達の国際交流を図ります。ホスト:四天王寺高等学校・中学校 IAC
(提唱クラブ:大阪天王寺ロータリークラブ)
- ・クラブ合同会議:地区委員及び各校顧問並びにインターアクター代表と共に活動方針の確認 や活動計画、概況状況の報告及び情報交換を行います。(随時開催予定)
- ・年次大会:地区及び各校インターアクトクラブの活動報告を行い、奉仕の精神と活動意義の再確認を行います。(11月実施予定) ホスト:四天王寺高等学校・中学校 IAC(提唱クラブ:大阪天王寺 RC)
- ・SCRUM 発行:1年間の活動をまとめた「SCRUM」を編集・発行をします。担当校:清風学園 IAC
(提唱クラブ:大阪 RC)
- ・新入生歓迎会:各校の新入生と共に親睦交流を深め、奉仕の精神と活動への動機付けを 目標に行います。
(2020年6月実施予定) ホスト:四天王寺高等学校・中学校 IAC(提唱クラブ:大阪天王寺 RC)

青少年交換委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	松尾 治	東大阪西	委員	和泉谷 研	大阪帝塚山
副委員長	伊藤 定夫	大阪川`-サイト`	委員	岸本 健之亮	大阪北梅田
副委員長	三好 えり子	大阪そねざき	委員	寺川 明宏	大阪南
副委員長	一由 麻里	東大阪東	委員	戸谷 太郎	大阪北梅田
副委員長	大橋 秀典	東大阪東	委員	松吉 富美彦	くずは
副委員長	川本 典美	大阪ネクスト	委員	木村 友昭	大阪西
			委員	清水 一人	大阪難波
			委員	石田 貴子	池田くれは
			委員	望田 成彦	摂津
			委員	樋野 新太郎	大阪西南
			委員	生沼 寿彦	大阪うつぼ

活動方針

「青少年交換プログラム」は参加した学生だけではなく、事業に携わるすべての人々が異文化に接する機会を得ることで国際相互理解と平和の推進に役立っています。

文化や習慣の違いを乗り越えて、能動的主体的に派遣先の人々と交流しながら国際感覚を身につけ、自国の親善大使として世界の懸け橋になりうる若者の成長を支援してまいります。

また、交換期間を通じて参加学生の目的遂行と安全確保のため、派遣先との情報交換や危機管理体制の確立に努めます。同時に、地区内に広くホストファミリーをしていただけるロータリアンや協力家族を募集して、このプログラムへの参加者の拡大にも取り組んでまいります。

1. 青少年交換人数

長期交換派遣生（約 1 年間）：5 名 短期交換派遣生（約 3 週間）：2 名

長期交換受入生（約 1 年間）：5 名 短期交換受入生（約 3 週間）：2 名

交換相手国：アメリカ 3 名、カナダ 1 名、台湾 1 名、フランス 1 名

2. 研修会

派遣候補生：1 次選考後、プログラムの理解と語学力（発表力）の向上を目的として
毎月 1 回のオリエンテーションを行う。

来日生：来日後まもなく 1 泊 2 日の受入れ研修の他、2 回の国内旅行、ROTEX 行事を
通して日本文化とロータリー活動への理解を深めてもらう。

3. 危機管理

ロータリー章典に定める保険への加入確認と地区危機管理委員会の方針に基づいた危機管理体制の
確立に取り組む。

4. ROTEX（青少年交換学友会）活動への支援

青少年交換学生と同世代である彼らのサポートはこの事業に不可欠であり、また国際感覚を身に着けた彼らの実
践の場としても活躍してもらえるよう、活動の支援と協力をしてまいります。

5. ホストファミリーの確保

プログラムに直接参加しないクラブにも働きかけ、ホストファミリーとしての参加をお願いして
まいります。

国際奉仕委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	前田要之助	大阪東淀ちゃやまち	委員	津田 和義	大阪北梅田
副委員長	檜皮 悦子	大阪中之島	委員	北井 雄大	大阪平野
副委員長	木下 基司	吹田西	委員	國司 真相	池田くれは
副委員長	伊藤 智秋	高槻	委員	加藤 正雄	大阪大淀
			委員	山本 富造	大阪フルト
			委員	徳上 洋之	大阪リバーサイド
			委員	豊田 勝	大阪西南
			委員	徳岡 太郎	大阪アーバン

活動方針

- ・グローバル補助金や地区補助金を利用して国際奉仕活動を行うクラブのサポートをする
- ・国際奉仕プロジェクトの代表例等を各クラブへ紹介し活動推進する
- ・海外クラブとの交流や友好クラブ・姉妹クラブの締結の助言・サポートをする
- ・各クラブの国際奉仕に関する活動状況等を可能な限り把握に努める
- ・ロータリー財団委員会、社会奉仕委員会との連携・情報を共有する
- ・次年度に向けての新体制づくり

活動計画

- | | |
|--------------|---|
| 1 クラブ委員長会議 | 2019年7月27日
補助金管理セミナー開催時にて社会奉仕委員会・国際奉仕委員会合同開催
(2020年2月29日) |
| 2 地区主催会合に参加 | 地区チーム研修セミナー・協議会・地区大会・ロータリー世界大会等 |
| 3 合同委員会 | 年2回開催 ロータリー財団委員会との研修会及び情報交換 |
| 4 月次定例委員会 | 地区国際奉仕委員会を月1回開催
毎月第1木曜日 午後3時30分から午後5時30分ガバナー事務所 |
| 5 国際大会参加推進 | クラブ委員会等会合にてPRする |
| 6 ニュースレターの発刊 | 適時発刊する |
| 7 活動アンケート | 必要に応じ各クラブの国際奉仕活動の計画・実施の進捗状況 |

地区財団監査委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ
委員長	松本 進也	大阪北
委員	大野 康裕	大阪北
委員	福島 正己	大阪北

活動方針

地区財団委員会の活動を監査し、正常な運営が継続されるよう支援する

活動計画

本年度の財団委員会は「ポリオプラス小委員会」、「資金推進小委員会」、「資金管理小委員会」、「補助金小委員会」、「奨学金小委員会」の5つの委員会から構成される。

当委員会では、それぞれの小委員会における補助金の進捗報告書または最終報告書の回収、プロジェクトの現況判断、財団の指針の再確認などが適正に行われているか、適宜確認する。

ロータリー財団委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	福家 宏	八尾中央	委員	今西良介	大阪南
ホリウツ 小委員長	高土誠司	大阪西北	委員	暁 琢也	大阪南
資金推進 小委員長	岩佐嘉昭	東大阪	委員	中西博之	池田くれは
資金管理 小委員長	瀬川 昇	吹田西	委員	近藤佑介	大阪心斎橋
補助金 小委員長	村橋義晃	大阪中之島	委員	廣瀬哲三	大阪北
奨学金 小委員長	柳山 稔	東大阪西	委員	浅井勝史	東大阪
			委員	塚本 英	大阪北梅田
			委員	藤井敏雄	高槻
			委員	相馬康人	八尾
			委員	江副 哲	大阪 リバーサイド
			委員	明石 晃	大阪西
			委員	杉野利幸	大阪

活動方針

- ① ロータリー財団に関する情報を出来る限り分かり易く、全てのクラブに伝える努力をする
- ② クラブによる補助金プロジェクト推進の支援をする
- ③ 地区財団活動資金(DDF)の積極利用を進める
- ④ 恒久基金への寄付増進に努める

活動計画

- ① 地区ロータリー財団セミナー(2019年9月14日 YMCA会館)
- ② グローバル奨学生選考会(2019年11月)
- ③ 地区財団補助金管理セミナー(2020年2月29日 追手門学院大手前ホール)
- ④ 国際奉仕および社会奉仕クラブ委員長会議における財団セミナー
- ⑤ 月次財団委員会・勉強会

米山奨学委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	廣瀬彰久	守口	委員	金山信利	大阪城南
副委員長	生駒伸夫	大阪	委員	坂田妙子	池田くれは
副委員長	清水久博	大阪南	委員	松下和彦	八尾中央
副委員長	末松大幸	大阪淀川	委員	宮本里恵	大阪アーバン
委員	金子薫	千里	委員	田中正美	大東中央
委員	山田康雄	大阪東	委員	田中裕子	大阪フレンド
委員	清水清一	大阪船場	委員	魚谷健司	大阪西南
委員	森本尚孝	大阪北	委員	山口雅弘	大阪淀川
			委員	喜多孝仁	豊中南

活動方針

米山記念奨学会は2017年で財団設立50周年を迎えましたので「0-ｸﾘｰが目指す国際理解と親善、世界平和に寄与する」国際人材育成事業としての米山奨学事業の理解、推進に努めたいと思います。

そして奨学生は0-ｸﾘｰを通じ日本の文化、習慣に触れ「日本と母国との懸け橋になる人材」として育成し、また、0-ｸﾘｰに好かれる優秀な人材を採用したいと思います。

活動計画

- ① 学友会総会(学友会主催)(2019年7月7日 KKRホテル)
- ② 大学等の奨学生担当者への説明会(2019年7月19日 ガバナー事務所)
- ③ クラブ米山奨学委員長・カウンセラー研修会(2019年9月21日 サニーストンホテル)
- ④ 宝塚観劇レクリエーション(2019年10月27日 宝塚大劇場)
- ⑤ 面接官オリエンテーション(2019年12月18日 ガバナー事務所)
- ⑥ 2020学年度奨学生面接試験(2020年1月25日 サニーストンホテル)
- ⑦ 2019学年度奨学生修了式・歓送会(2020年2月29日 シェラトン都ホテル)
- ⑧ 2020学年度奨学生オリエンテーション(2020年4月2日 ヴィアーレ大阪)
- ⑨ 米山梅吉記念館訪問(未定)

青少年保護のための危機管理委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ
委員長	片山 勉	大阪東
副委員長	近藤 眞道	高槻西
委員	益田 哲生	大阪北
委員	塩谷 眞治	大阪東
委員	角谷 真枝	茨木西
委員	辰野 久夫	大阪東
委員	横田 孝久	東大阪
委員	菅沼 清高	外部（元警察庁官房長）
委員	畑山 博史	外部（大阪日日新聞）

活動方針

青少年奉仕活動において、ハラスメント（特にセクシャルハラスメント）を起こさないように、クラブ・ロータリアン及びロータリアン以外の関係者へ、具体例を示しながら啓発活動を実施する。

活動計画

R I 青少年奉仕部門（インターアクト・ローターアクト・R Y L A・青少年交換）を提唱・支援・担当するクラブを訪問し、卓話の機会を設け、ハラスメントについて啓蒙する。

②ロータリーが社会からハラスメントをなくす取り組みとして周知するパンフレットを制作し、全クラブに配布する。

③名刺サイズの緊急連絡先を作製し、各クラブ宛に3枚（会長・幹事・担当委員長）ずつ配布し、常時携帯してもらうようお願いする。

④万が一、問題が発生した場合の対応をクラブに周知し、委員会はR I 規定・当地区危機管理規定を遵守し、速やかにガバナーに報告し、対応する。

地区・クラブが実施する旅行やセミナーでは都度、保険に加入することを徹底する。

地区財務委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ (RC)
委員長	清水 高士	大阪西南
委員	高谷 晋介	大阪西南
委員	飯井 克典	大阪南
委員	中 都志子	大阪西南
委員	吉田 政雄	茨木
委員	松尾 康弘	茨木東
地区会計	高澤 俊也	大阪西南

活動方針

地区財務につきましては、地区運営資金・地区活動資金・特別会計で構成されています。

地区運営資金は 2660 地区を運営していくための資金であり、主に各種負担金、地区主催の会議費、ガバナー事務所経費などであり、地区活動資金は各委員会の奉仕活動や委員会の運営費が使用用途になります。また、特別会計は一定の目的に沿った資金の収支積立金を管理する単独会計で、地区大会資金・RI 規定審議会派遣積立金・危機管理積立金・地区基金・米山奨学生活動費の 5 項目があります。

さて、2018-19 年度地区予算は、山本ガバナーの地区方針に基づき、予算組を行いました。これまで、会員の減少傾向が鮮明ですが、ここ数年は、各クラブのご努力により、減少に歯止めがかかりつつあります。そこで、現況の会員数に近い数字 3 6 2 0 名を基本会員数として予算を策定させていただきました。合計で 1 名あたり年間 22,000 円とし、その振り分け方は、地区運営資金として 9,650 円、地区活動資金として 7,450 円、合計 17,000 円、地区大会開催資金として特別会計に 5,000 円とさせていただきます。

当地区ロータリアンの皆様から各クラブを通じてお預かりした貴重な資金を有効的に、また無駄なく使用されますように、地区委員会の資金使途、事務局の経費など、委員会で確認して参ります。

活動計画

予算案の策定（地区チーム研修セミナー・PETS・地区研修協議会での説明）

財務委員会を毎月開催し、各種会議、各委員会の活動・事業予算・決算の収支確認を行います。

ガバナー事務所の会計を含む資金管理、収支の確認など状況の確認を行う。

地区運営資金、地区活動資金の予算執行状況の確認を行う。

地区規定審議委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ
委員長	立野 純三	大阪
副委員長	松本 進也	大阪北
副委員長	山本 博史	大阪南
委員	四宮 孝郎	大阪西南
委員	簡 仁一	茨木
委員	吉川 秀隆	大阪
委員	高谷 晋介	大阪西南
幹事	樋口 信治	大阪

活動方針

国際ロータリーの立法案（制定案・決議案）を身近に感じて頂き、多くの提案をクラブ及び地区委員会から上程して貰えるようにすると共に、規定審議会及び決議審議会の議論や結果を受けて、ロータリークラブのあるべき将来像を模索して頂く一助とする。

活動計画

1. 決議審議会説明会（19年10月12日）にてクラブ会長を対象にして「2019年決議案」に上程されている決議案の説明会を実施。
2. 地区大会時(19年12月13日)にてクラブ会長を対象にして採択された「2019年決議案」の説明会を実施。
3. 次年度地区チーム研修セミナー、会長エレクト研修セミナー、地区研修協議会にて「2019年決議案」上程及び「2022年規定審議会」に上程する制定案募集の説明会を実施。

